

「肩書きが育む役割～啐啄（そったく）同時～」

常日頃は、大変お世話になっております。

光陰矢の如し！お陰様で建築事務所を創業して昨年は「40+1年目のとし」40周年を迎えました。大勢の皆様にご愛顧・ご支援頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

今年、6月に社長交代をしました。今まで企画専務役の息子に社長役のバトンを渡し、そして、私は社長から会長に！

役割はそれほど明確には区分されないままに！社長と会長の違いは？と自分に問うと、答えは出てきませんが、会社の文字を分析すると「会+社」の漢字二文字から成り立っています。それぞれの文字に長を組みあわせると会長であり社長だと気が付きました。私は、改めて代表取締役会長の任を果たさなければならない決意をしているところであります。世の中では一般的に「役職・肩書が人をつくる」と言います。もちろん役職・肩書が何かをしてくれることでは無いのですが、その役職・肩書に置かれた人の意識・行動等を変えることも多々あったのでしょう。役職・肩書には責任が伴い努力を積み重ねるようになっていく。

つまり、責任感を持たせる仕事人が人を成長させるといいかもしれません。やがて受け身型から挑戦型に変心・変身して良き仕事をするを繰り返せば結果として、その人を成長させることになるからです。

「啐啄（そったく）同時」という禅の言葉を思い出します。

「そつ」は雛が内側からたまごの殻をつつくこと。

「たく」は親鳥が外側から殻をつつくことを言います。

そして無事にヒナが殻から生まれ出てくるのです。

これはタイミングを見計ることの大切さを教えてくれています。

役職・肩書と仕事との関係も「啐啄同時」と言っているかもしれません。

～エピソード～

建築事務所の創業は私なので、実務的には創業当時から社長でしたが、長い間、高田材木店社長の親父に建築事務所の社長職をお願いし、自分は専務と呼ばれていました。

やがて親父から、そろそろ社長交代と言われたら、急にプレッシャーがかかったことを思い出します。なぜか居心地が悪く、長い間受取りませんでした。

しかし、バトンをもらい次第に周りから社長と呼ばれて意識が大きく変わったような気がします。同じ仕事をしているにも関わらずです。

「名は体を表す！」とも似ているかもしれません。

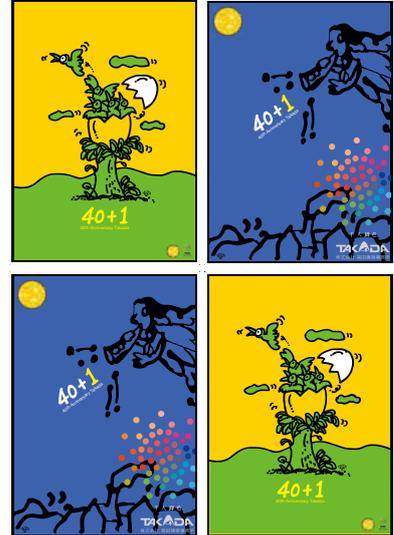
それにしても、まだまだ会長と言う名前に慣れません。

事実ここところ社長と言われて新社長と一緒に返事することが何度かあったからです。

またそわそわ感があり皆様からはご寛容のほどを！

それでは、今後とも新社長共々何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社 高田建築事務所
代表取締役会長
高田 清太郎



作：秋山孝



ツバメの巣立ち2017 in TAKADA



建築は千人鮮色

いつも大変お世話になっております。

昨年は高田建築事務所が40周年（41年目のとし）を迎えることができ、今年は42年目のとしとなります。このように続けてこられたのも皆様に支えられてきたのだと改めて感じ、感謝申し上げる次第であります。

弊社は、この6月に人事異動がございました。

私はこの度、高田建築事務所の代表取締役社長に就任いたしました。この場をお借りし皆様にご報告いたします。微力ですが、何卒宜しくお願い申し上げます。

私は2010年にこの会社に入り、今までは営業を中心として住まいづくりのお手伝いに励んで参りましたが、新たな役目を頂きより一層精進して参りたいと思います。

グループ会社を含めて住宅、店舗、病院等、各種建築の設計・施工からリフォーム、まちづくり・不動産、大工まで暮らしに関わる総合的なお手伝いをさせていただいております。その中でも大きなウェイトを占めているのが住まいづくりです。

住まいを「巢舞」と表現してきました。意味は「巢」はカタチ、「舞」は想いであり、カタチの前に想いがあり、弊社は想いをカタチにすることを大切にしてきました。

これは現会長がつくり大切にしてきた言葉でもあります。

3年前にブランディングプロジェクトを立ち上げ、今までの高田建築事務所の歩みを紐解きましたが、弊社のご提案はカタチに辿りつくまでのプロセスを大切にしてきた積み重ねでもありました。

同じカタチでも辿りつくまでのプロセスが違えば完成したお住まいも違って見えてきます。

楽しい、ワクワクするプロセスをつくる「プロセスデザイン」に取り組んできたとも言えます。

これは「巢舞」の言葉に込められた姿勢そのものであると同時に、この言葉があったからこそ、そのようなスタイルになってきたとも言えます。

また、ブランディングプロジェクトを通して新たに「千人鮮色」というスローガンをつくりました。これは突然生まれた言葉ではなく、「巢舞」の延長にある言葉でもあります。

十人十色のように千人いれば千通りの想いがあり、ひとつひとつ鮮やかな住まいと言うカタチへ昇華する意味であります。

このスローガンを中心に、一人でも多くの住まい主様に感動をご提案させていただけたらと決意している次第です。

学生時代から含めると私が建築に関わり始めて今年で19年目となりますが、時間と共にこの建築というものは奥が深いとあらためて感じます。

地震や雪、風に耐えるための強さを備えた構造体でもあり、生活が営まれる機能性、使い勝手も大事な要素になります。温熱環境、音響、そしてデザイン性も求められ様々な側面を持っております。

10年ぐらい前、設計していたときある先輩から注意を受けました。

「しっかり考える。建ち続けるんだぞ！」という言葉は今も心に残っております。



建物が建つということは、その場所に新たな風景を創っていきます。これは住まい主様だけのものではなく、社会性も求められるということをお教わりしました。それでいて一棟として同じものがない不思議さもあります。高額な商品は大量生産に向かうのが他の業界を見渡すと常であります。

数百万円する車は一見高額な買い物に見えますが、あれだけの精密機械を一台のためにつくるとなると、その金額では到底収まりません。

新幹線もひとつの時代にひとつの形態が何両も走ります。高額になればなるほど同じ形になっていきます。

ところが建築は少し違います。

住宅はもちろん、大型建築になると、数十億、数百億、国家プロジェクトになると1,000億円を超える建築もあります。それでいて同じ形はひとつとしてありません。

その理由のひとつとして建築が地面に定着し、その敷地が持つ文脈（特徴）の延長に建つためだと思います。

住宅では光が入りやすい南側のリビングが好まれ、建物単体だけで考えたらそれは一理あります。

しかし北側に山を望める開放的な景色が広がっていたらどうでしょう。北側にリビングを持ってきて述べ床面積以上の広がりを感じる空間もありです。明るさは窓の広さでカバーすることも出来ますし、北側を安定した光と考えるならリビングの北側配置も十分考えられます。

これは建物単体で考えるのではなく、敷地の文脈特徴を読み込みその延長で建築を考えることで、その空間の質が大きく左右されるということでもあります。

大型建築になると、交通環境・人通り、経済性、風土、その土地と機能による象徴性とより様々な要素がその土地の文脈に含まれますので、よりベストな答えを出すためにカタチも様々になります。

まず敷地環境を読み込むということは、住まいを考える上で欠かせません。

そしてそこに住まわれる方の想いも敷地の文脈と同じく千差万別です。

カタチを作る前に「見る」、「聴く」という素朴にも見える姿勢がこれからも益々大切になってくると思います。私たち一人ひとりがプロセスデザインにより磨きをかけ、これからも千人鮮色をご提案させていただきたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様ご家族様の上にご平安とご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

なお、この度弊社では社長交代に加えて、役員交代も致しました。

つきましては、新体制のもと、より一層皆様に喜んで頂けますよう全力で取り組んでまいりますので、何卒倍旧のご指導、ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

代表取締役会長	高田 清太郎
代表取締役社長	高田 清之介
取締役副会長	高田 勉
専務取締役	覚張 良裕
常務取締役経理担当	高田 愛
長岡本部長	渡辺 隆行
新潟本部長	八幡 和弘



株式会社 高田建築事務所
代表取締役社長
高田 清之介

竣工
2017.3

アパート/GALLERY & CAFE
N-CUVE / VUCA 様

新潟市秋葉区に店舗併設アパートがオープンしました。アパート「N-CUVE」様はリビングとロフトがつながった天井の高い空間が特徴的。アパートであることを忘れさせてくれる心地の良い空間になっています。ビルトインガレージ2台付きも魅力のポイントです。



「GALLERY & CAFE VUCA」様はアートとカフェが両方楽しめる新潟の新しいアートのスポットです。店内は3層のスキップフロアで構成され、真っ白な空間に作家さんの作品がリズムカルに配置されています。自分だけのお気に入りの場所を見つけ、ゆったりとした時間を過ごしてみたいかがでしょうか。

★アパート N-CUVE★
空室あり。お急ぎください！
お問合せは当社まで

★GALLERY & CAFE VUCA★
新潟県秋葉区程島2050-8
営業時間：11:00-17:00
定休日：日曜・月曜
※イベント期間中は変更あり



竣工
2017.3

学校法人舟陵学園
幼児連携型認定こども園
小千谷幼稚園 様

小千谷市の小千谷幼稚園様の増改築工事がこの程完了・竣工いたしました。コンセプトは「才能・勇気・気持ち」から一文字をとって、「才・勇・気」（さい・ゆう・き）あの三蔵法師が天竺を目指す冒険物語です！ 年長さんは孫悟空？！



園児たちは毎日が冒険の場（遊戯室）であり、旅立ちの場（ステージ）であり、発見の場（オープンキッチン）であり、交流の場（シルクロード（2階廊下））でもあります。お釈迦様（幼稚園）が見守る中で、たくさんの友達をつくり、相手を思いやる心や協調性を身に付けてほしい・・・そんな願いをこめました。



高田建築事務所
リフォーム部
リ・フォー・ミー
Reforme



家に合わせて暮らすのではなく、自分らしい暮らしのために家を変身させましょう

時を経て「愛着のある楽舞い」（住まい）これからも末永く築縁様と共に暮らすために・・・そして安心をお届けするために。室内のリフォームから、外壁の貼替、お庭のことまで・・・相談やお見積りは無料です。ぜひご連絡下さい！



高田建築事務所
不動産部
株フォレス
・タカダ



今住んでいる家を「売る？」「貸す？」
「土地」があるのに活かしていない・・・
「不動産」ってむずかしい・・・
そんなときは、ご相談ください！
暮らしの変化に合わせて、お住まいや土地を活用する方法もいろいろ！タカダらしいご提案をいたします。



モニターハウス大募集！
ウェルネスタウンみつげ住宅展



マイホームをお得に建てるチャンス！
受付期間：6/27（月）～7/31（火）

高田建築事務所では、住宅展出展に伴いモニターハウスを建築して下さる方を募集いたします！住んでいるだけで、健やかに幸せになれる街。「ウェルネスタウンみつげ」の分譲地が住宅展特別価格で購入できるほか、高田建築事務所の住まいをモニターハウス特別価格でご提供させていただくという、またない機会です。もちろん、お客様のご要望に合わせた完全注文住宅です。詳しい内容は高田建築事務所まで、お問合せ下さい。このチャンスをお見逃しなく！！



イベント

長岡まちなかミュージアム
2017 開催

イラストレーター
グラフィックデザイナー 秋山孝のメッセージ (仮称)

長岡市出身で世界的に活躍中のイラストレーター・グラフィックデザイナー秋山孝氏の作品がこの秋、長岡の街を鮮やかに彩ります。秋山孝氏の軌跡から、ポスター作品、コレクション、研究など秋山氏の活動・メッセージを市内外に広く発信していきます。詳細・お問合せは秋山孝ポスター美術館長岡（0258-39-1233）まで。

- 期間 平成29年9月1日（金）～9月7日（水）
- 場所 メイン会場 アオーレ長岡、他大手通り近隣 連携開催 秋山孝ポスター美術館長岡
- 入場料 無料



● 秋山 孝 あきやま たかし
多摩美術大学/教授
秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。
多摩美術大学卒業。
東京藝術大学大学院修了。
1986年自然保護ポスター「WILDLIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレで金賞を受賞。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。

「楽舞の通信」に掲載致しました情報は、当社のホームページに、より詳しくUPされております。随時更新しておりますので、タカダの「今」を知って頂けると幸いです。ぜひご覧ください！「Facebook」を始めました。当社ホームページのFacebookよりご覧いただけます。たくさんの「いいね！」を宜しくお願い致します！

TAKADA
株式会社 高田建築事務所
http://www.takada-arc.com
Nagaoka/長岡市撰屋5-6-22 電話0258-36-1230
Niigata/新潟市中央区女池南3-5-15 電話025-284-4700

